

国立・国定・県立自然公園、世界ジオパーク

名称	概説	面積 (ha)	主な指定年月日
大山隠岐 国立公園	中国一の名峰大山(標高1,729m)を中心とし、岡山県蒜山高原・鳥根県隠岐・鳥根半島・三瓶山を包含する。春は新緑、夏は登山・キャンプ、秋は紅葉、冬は西日本唯一のスキー場、史跡にも富み、四季折々の魅力をもっている。志賀直哉の名作「暗夜行路」に大山の情景がよく描き出されている。	35,053 (鳥取県は 15,483)	昭和11. 2. 1 (昭和38. 4. 10) 拡大指定 (平成14. 3. 26) 拡大指定
山陰海岸 国立公園	鳥取砂丘から京都府京丹後市に至る1府2県にまたがる海岸の自然公園で、このうち鳥取県内の中心地は鳥取砂丘と浦富海岸である。鳥取砂丘は、南北2km、東西16kmにわたる海岸砂丘で、起伏の大きさ、風紋、砂簾、スリパチなどの砂丘地形は全国一の規模であり、風が描く砂上の風紋と夕陽に映える砂丘の表情が美しい。浦富海岸は「山陰の松島」といわれ、洞門・洞くつ・奇岩・奇勝など海岸美の粹を集め、鳥取砂丘とともに国より天然記念物の指定を受けている。 なお、昭和46年1月22日、浦富海岸の田後地先海面区域が海域公園(9.8ha)に指定された。	8,783 (鳥取県は 1,516)	昭和38. 7. 15 (平成18. 12. 26) 見直し指定
比婆道後帝釈 国定公園	鳥取・鳥根・広島の3県にまたがる中国山地の中心地で、鳥取県関係は、つつじの名所道後山、神話「八岐のおろち」で有名な神剣出現の伝説のある船通山がある。これらの山々は大抵ゆるやかな高原状をなしており、豊富な渓谷美を有している。	8,416 (鳥取県は 1,437)	昭和38. 7. 24 (平成15. 3. 25) 拡大指定
氷ノ山後山 那岐山 国定公園	鳥取・兵庫・岡山の3県にまたがる山岳地帯で、中国山地第2の高峰氷ノ山を中心とし、北は扇ノ山、南は那岐山、西は三国山に至る延長約95km、総面積4万haを超える地域で、千m級の山なみがかちつづき、「高原と瀑布と渓谷」に代表される山岳美の景観に恵まれた公園である。 本県関係では、山岳スキーで知られる氷ノ山・ドウダングツツジが自生する那岐山、扇ノ山山麓の河合谷高原の展望、雨滝の瀑布群、約8kmにわたる芦津溪の紅葉などが有名である。	48,803 (鳥取県は 8,579)	昭和44. 4. 10 (昭和58. 2. 9) 拡大指定
三朝東郷湖 県立自然公園	鳥取県最初の県立自然公園で倉吉市・三朝町・湯梨浜町にまたがる温泉・山岳・湖水・海岸を含む多面的な自然公園である。区域内には景勝地としての小鹿溪、東郷湖、史跡名勝地としての三徳山があり、ラジウム含有量世界有数の三朝温泉、風光明媚な東郷湖をはさんで東郷温泉、はわい温泉があり、鳥取県名産二十世紀梨もこの地方から多く生産される。	15,067	昭和29. 4. 2 (昭和39. 6. 1) 拡大指定 (昭和58. 5. 27) 見直し指定 (平成6. 12. 1) 見直し指定
奥日野 県立自然公園	鳥取県の南西部、日野、日南両町にわたる山岳と渓谷の自然公園で、なかでも滝山・鶴ノ池・石霞溪付近の紅葉と渓谷美、花見山のスキー等は近年道路の整備により脚光を浴び、また、菅沢ダムにより生じた日南湖も新しい観光地となった。	4,823	昭和39. 6. 1 (平成6. 12. 1) 拡大指定
西因幡 県立自然公園	鳥取市西部にまたがる水尻海岸から浜村海岸・長尾岬を経て長和瀬まで16kmにわたる海岸一帯は、砂浜からなる砂丘帯と、岩盤からなる急斜岸壁の半島や岬が交互に発達し、優れた景観を示している。これらの海岸に加え、浜村温泉並びに水鳥の渡来する水尻池を包含する地域、鷲峰山、八葉寺川渓谷等の景勝地もある。	2,155	昭和59. 5. 8 (昭和62. 4. 28) 拡大指定
山陰海岸 ジオパーク	山陰海岸国立公園を中心に、京都府京丹後市の経ヶ岬から鳥取県鳥取市の白兎海岸までの東西約110km、南北最大30km、1府2県にまたがる広大なエリアをもつ。ここでは、約2500万年前にさかのぼる日本海形成に関わる岩石や地層、日本海の海面変動によって形成されたリアス式海岸や砂丘をはじめとする多彩な海岸地形など、貴重な地形・地質遺産を数多く観察することができる。 鳥取県の見所には、鳥取砂丘、浦富海岸をはじめ湖山池や白兎海岸、扇ノ山山麓などがある。	2185.9 (鳥取県は 376.32)	日本ジオパーク 認定 (平成20.12.8) 世界ジオパーク ネットワーク加 盟認定 (平成22.10.4)